

議事録（概要）

会議名	令和元年度 第1回芦屋町行政改革推進委員会					
会場	芦屋町役場 4階 41会議室					
日時	令和元年 7月25日(木) 14:00~15:30					
委員の 出欠	会長	占部 吉郎	出	委員	安部 知彦	出
	副会長	片山 和夫	出	委員	国崎 重太	出
	委員	中山 孝泰	出	委員	矢野 健太	出
	委員	藤崎 隆子	欠	委員	中西 一美	出
	委員	中西 次郎	出	委員	川上 登美江	出
件名・議題	<p>1. あいさつ</p> <p>2. 委員の紹介</p> <p>3. 議事</p> <p> 議題1「芦屋町集中改革プラン平成30年度推進結果（案） について」</p> <p> 議題2「芦屋町集中改革プラン令和元年度改訂版（案）に ついて」</p> <p> 議題3「芦屋町行政改革大綱（次期大綱）について」</p> <p>4. その他</p>					
合意事項 決定事項	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度会議から委員が2名変更となった。 ・議題1「芦屋町集中改革プラン平成30年度推進結果（案）」 について事務局から説明を行い、了承された。 ・議題2「芦屋町集中改革プラン令和元年度改訂版（案）」に ついて事務局から説明を行い、了承された。 ・議題3「芦屋町行政改革大綱（次期大綱）」について事務局 から説明を行い、了承された。 					

令和元年度 第1回芦屋町行政改革推進委員会 議事録（案）

日時： 令和元年 7月25日(木) 14:00～15:30

場所： 芦屋町役場4階 41会議室

<議題1 質疑応答および意見>

1	委員	P18 がんばれ芦屋町ふるさと応援寄付金の充実について評価がAAと、とても良い評価となっている。どのように良かったのか詳しく説明してほしい。
	事務局	昨年からふるさと納税については業務委託しており、「ふるさとチョイス」や「さとふる」などを利用できるようになっている。業務委託により、返礼品の品数も増え、納税方法も多様化し、ふるさと納税がしやすくなっている。
	委員	ふるさと納税をする人は返礼品がほしいから納税する人や、純粋に芦屋町が好きで納税する人などいろんな人がおり、ふるさと納税のバリエーションが広がるのは良い。
2	委員	P8 自治区担当職員制度の推進について評価がAからBに変更となり、令和元年から大幅な制度改正を予定しているが、現状について、委員からの意見を聞きたい。
	委員	最初の制度は、職員が自治区行事へ参加する（ステップ1）ことから始まり、自治区が計画を策定し（ステップ3）、計画に基づき活動する（ステップ4、5）という内容で、計画の策定などについてはレベルが高すぎてついていけない自治区が存在していた。モデル自治区となっている区でも制度運用が難しく挫折している区もある。今後は職員と自治区の住人のコミュニケーションを重視して制度運用をしていくのが良いと思う。
	委員	モデル自治区でもステップ3まで行い、区独自の地域づくり委員会を組織するなど、制度が動いている区もある。その区では担当職員もがんばっており、このままの制度で運用したいという思いもある。

<議題 2 質疑応答および意見>

1	委員	P14 積極的な町有地の売却について 評価が B であるが、令和元年度で評価が A となる見込みはあるのか。
	事務局	現在売り出している土地は、これまで売れ残ってきた土地であり、売却見込みは立っていない。その土地が売却できれば評価が A になる。
	委員	芦屋中央病院の跡地についてはどう考えているのか。
	事務局	今年度から来年度にかけて活用方法について検討する。

<議題 3 質疑応答および意見>

1	委員	行政改革大綱を策定しないとして、委員の任期はどうなるのか。
	事務局	現行の行政改革大綱が令和元年度までの計画であるため、令和 2 年度に、平成 27 年度から令和元年度の 5 年間の総括を行う。 そのため、通常任期は令和 3 年 7 月までだが、実際に委員会に出席いただくのは令和 2 年に行う報告までと考えられる。

<その他>事務局より連絡

次回会議の開催は 9 月 3 日（火）午前 10：00（芦屋町役場 4 階 41 会議室）